

「公共交通」をテーマとする

タウンミーティングの開催結果について

「公共交通」をテーマとするタウンミーティングを下記のとおり開催し、町民の皆様には町長と意見交換を行っていただきました。

日時		場所	参加人数
11月16日(土)	10時から	いこまい館多目的室A	38人
23日(土)			47人
合計			85人

<質疑応答>

【1 現行の公共交通に関する質問・意見】

	質問	回答
1	じゅんかい君で、12時台にいこまい館を出発する便を作ってほしい。	12時台は、運転手の休憩に充てる必要があるため、ご理解いただけたらと思います。
2	じゅんかい君のお昼の時間帯がなく不便。運転手の休憩時間とのことだが、利用者を重視したダイヤ設定としてほしい。	増便に伴いコストも増加するため、本町の財政状況を考慮しながら、最小の経費で最大の効果を得ることを考えなければなりません。その中で、ダイヤについても研究していきます。
3	じゅんかい君は12時台の便がなく、名鉄バスも12時台の便が少ない路線があるため、接続を考えてほしい。	本町のじゅんかい君を昼の時間帯も運行するには、どのように見直すか考えなければなりません。バスの運転手等、働き方改革のこともあわせ、互いに協議しながら、可能な限り交通弱者にとって利便性の高い地域公共交通を目指したいと思います。

4	<p>大きなバス事業者ならば、運転士も多いはず。じゅんかい君は、12時台に遊んでいることになるため、現行の運行事業者以外からも、費用の見積もりを取ってほしい。</p>	<p>バス業界では、運転手不足や高齢化が社会的に問題となっています。現在の運行事業者は、最も優れた提案をした事業者を選定しています。</p>
5	<p>高齢者も東郷町民であるため、じゅんかい君に乗るときは100円払うべき。高齢者も払うべきところは払わなくてはならないという意識を持つべき。</p>	<p>高齢者の中には、じゅんかい君の運賃について、有料でよいという人がいることは認識しています。出来る限り現状を継続することで、高齢者にじゅんかい君を利用してもらい、元気に活動してほしいと考えています。</p>
6	<p>じゅんかい君を利用していると、無料対象者でないような人が運賃を払わず乗車していることがある。無料対象者は証明を見せる等して、乗降した方がよいのではないか。</p>	<p>証明の提示については、発行するコストや確認する運転手の手間等の問題があります。料金を払うことは常識ですが、不正がないよう、改めて周知したいと思います。</p>
7	<p>東郷町では、高齢者は無料でじゅんかい君に乗車することができ、町外の高齢者も無料で乗っている。しかし、町民が日進市のくるりんばすに乗るときは有料である。</p>	<p>日進市のバスに乗るときは、日進市のルール、本町のバスに乗るときは本町のルールでご利用いただきたいと思います。</p>
8	<p>町民は、日進市のくるりんばすに無料で乗れないか。</p>	<p>市には各自ルールがあり、日進市もくるりんばすの無料対象者に関する規定を設けているので、町民もその規定に従うこととなります。</p>

9	<p>じゅんかい君に一人しか乗っていないときがあるため、もったいない。</p>	<p>じゅんかい君の乗車人数が極めて少ない便があり、それを改善したいと考えたのがデマンド型交通の導入です。必要な時間に必要などころまで相乗りしてもらうことで、無駄が少なく、利便性の高い公共交通とすることができます。</p>
10	<p>高校生の子どもがいる家庭では、日進駅や赤池駅まで自転車で行くと、帰りが危険であることから、働きながら毎日送り迎えしている人が多く、負担であったり、事故に遭ったことから、ここ10年で2、3家族が転出した。</p>	<p>バスの利便性を向上させる以外に、道路を安全にするという選択肢もあります。公共交通を担当する部署と道路行政を担当する部署が連携して取り組んでいます。道路については予算が高額となるため、少しずつ取り組みたいと思います。</p>
11	<p>じゅんかい君車内の座席数が少ないため、足の不自由な人等も乗りやすくしてほしい。</p>	<p>じゅんかい君は、ノンステップバスとなっており、車いす利用に対応しています。じゅんかい君の運転手も車いす利用者が乗車する場合は手助けしています。</p>
12	<p>じゅんかい君の運行経費は年間7,000万円程と聞いたが、1台あたりどのくらいかかるか。</p>	<p>単純計算するならば、1,700万円～1,800万円です。</p>
13	<p>じゅんかい君を利用した際、遅延したため、ダイヤどおりに来られないか運転手に尋ねたら、「役場に言って」と言われた。運行事業者のモラルや社内教育に問題があるし、そこに委託している行政にも問題がある。きちんとチェックしてほしい。</p>	<p>利用者が安心して気持ちよく乗車いただき、安全に到着できるよう改めて心がけたいと思います。</p>
14	<p>LEDライトが設置してあるバス停があり、夜に時刻表等が見やすくなるが、最近点灯しないため、チェックしてほしい。</p>	<p>きちんと維持管理したいと思います。</p>

意見	
1	保育園や小学校の行事は土曜日が多いため、土曜日は、平日ダイヤにしてほしい。
2	停留所ごとの年間利用者数は、把握していると思うが、乗降両方の停留所を把握してほしい。

【2 再編に向けた質問・意見】

	質問	回答
1	新再編案について、地域公共交通会議で合意を得たということは、タウンミーティングは、決定した内容の説明会か。それとも、町民の意見を聞いた上で、さらに良いものにするということか。	地域公共交通会議では、新再編案の方向性を諮っており、詳細については未定です。皆様の意見を参考にしながら進めたいと考えています。
2	地域公共交通会議の構成員は。	地域公共交通会議は、地区代表として区長等5名や学識経験者として、公共交通を専門とする大学の先生、国や県、近隣市等で構成しています。
3	町では再編に向け筋書きができており、その決定事項に対し、タウンミーティングを開催することで、保険をかけているのではないか。	タウンミーティングは、新再編案を認めてもらう場でなく、皆様の意見を伺い、修正が必要なものは修正するため、行政のみで決定するつもりはありません。タウンミーティングでいただいた意見が公共の福祉に資するものであれば、取り入れたいと思います。
4	じゅんかい君の運賃は100円だが、料金を上げて、増便してほしい。	便数を増加する場合、その運行経費を運賃で回収するのは困難です。そのため、全体の支出を抑え、出来る限り現状を継続することで、高齢者にはじゅんかい君を利用して、元気に活動してほしいと考えています。

5	再編により、便数は今までより増えるか。	北コースは、距離を短くすることで、便数を増やすことを考えています。
6	再編後は、日中、名大農場前停留所に、バスが来ないと聞いたが、今までどおりか。	2月に実施した意見交換会の際は、東諸輪地区の路線を朝夕限定とし、デマンド型交通を導入する案でしたが、この路線は現状のまま維持します。
7	財政上の問題があるならば、便数は譲歩しても、既存の停留所は残してほしい。	増便してほしいという意見もあり、両立は難しい課題ですが、町民の皆様の利便性を最大限高めるため、研究していきたいと思えます。
8	新再編案の各コースの所要時間は、どのくらいを想定しているか。	時間帯に左右されますが、試走の段階では、北コースで40分程度、東コースで50分程度、南西コースで70分程度でした。
9	申下停留所を廃止すると、タチヤに行く利用者が困るのでないか。	タチヤについては、新再編案では、いこまい館が最も近い停留所です。利用するにあたっては、目的地付近に停留所があることが理想ですが、利用者数等も考えなければなりません。

10	御岳公園西停留所を廃止されると不便になるが、なぜ廃止するか。買い物するために利用する人もおり、廃止されると、幹線道路まで歩かなければならない。可能ならば、残してほしい。	御岳地区は一方通行が多く、また、押草団地方面から御岳公園方面に抜ける路線については、利用数が少ないため、これらを踏まえ、このような案をお示ししました。御岳地区は、名鉄バス東西線もあり、新再編案を作成するに当たっては、幹線と支線を含めて交通空白をなくすことに重点を置きました。300メートル程度の範囲内で停留所が重複する場合は、歩くことを視野に入れてほしいですが、足の悪い人もいることは認識しているため、再考したいと思います。
11	御岳の既存の停留所は廃止しないでほしい。	御岳公園西は、多くの利用がありますが、そこから数百メートル離れている停留所では、利用者が少ないところもあります。より利便性高く利用いただける手段について検討し、提案しています。
12	利用者の少ない停留所を廃止するのでなく、全体を見て、町民の足を確保してほしい。	生活利便と公共交通はつながっており、公共交通を充実させるためには、道路整備も必要となります。色々な部分を関連付け、課題を検討したいと思います。
13	名鉄バスが走った数分後にじゅんかい君が走っていることがある。ダイヤを作るときは、重複しないようにしてほしい。	できる限り名鉄バスとの接続を考慮してダイヤを設定しています。ダイヤについては、今後検討し、皆様に分かりやすいものとしたいと思います。
14	バスターミナルには、じゅんかい君以外のバスは乗入れないか。	民間のバス事業者には、バスターミナルに乗入れていただけるよう、要請しているところです。

15	赤池駅からららぼーとまでのコースをつくってはどうか。	ららぼーとを運営する三井不動産は、近隣鉄道駅までバスを通すことを考えていると聞いています。
16	公共交通に予算を増やすというような、町長の公共交通に対するポリシー・決意を教えてください。	公共交通のみを考えれば、いくら使っても町民の皆様のために利便性を上げたいものの、限られた予算の中で、優先順位をつけて、施策を実施しています。交通分野では、自動運転等、近年様々な技術が進歩していますが、地域や年齢、性別、経済状態によってサービスに偏りが無いよう考えながら、今できる最善を追及したいと考えています。
17	子どもに予算を充て、高齢者の予算を削減するのはいかがなものか。	何に予算を使うかは、世代間や各個人によって是非が分かれるため難しい課題ですが、高齢者タクシー料金助成事業制度について、利便性の向上を考え見直したので、利用していただきたいと思えます。
18	ららぼーと建設により、再来年の町税収入はどのくらい増加するか。固定資産税と都市計画税を使い、巡回バスに1,700万円程出せるのでないか。	現在、本町は国から地方交付税を交付されています。セントラル開発により税収は上がる見込みですが、税収が上がると地方交付税は減ることとなります。
19	バスのルートについて、五輪方式ならば、一つ一つの輪が重なるため、利便性が倍になる。このようなコースを検討してほしい。	北コースでは、1便40分で運行し、増便することを考えております。ルートや増便についても検討しますが、運行距離を延ばすには課題も多く、ドライバーの休憩時間も必要なことをご理解願います。

20	役場の停留所からバスターミナルまでは、歩くとどのくらいかかるか。	5～10分程度です。
21	新再編案の東コースは、ららぽーとから日進駅を往復するが、乗り遅れたら次のバスまで2時間待つということか。	無料の乗り換え券を活用して、東コースから北コースに乗り換えることが可能です。
22	乗換券はどこでももらえるか。	交通結節点で配布することを考えています。
23	藤田医科大学病院へのシャトルバスの始点はどこか。台数や便数はどのくらいか。	始点はバスターミナルで、台数や便数については検討しています。
24	藤田医科大学病院へのシャトルバスは、藤田医科大学病院までの間に、停留所は置かず、各自バスターミナルに集まるということか。	利用者には、全ての巡回バスの発着地となるバスターミナルに集まっていただき、藤田医科大学病院に直接乗入れることを考えています。
25	バスターミナルから藤田医科大学病院までの間に、手を上げたら停まったり、停留所を設置するとよい。	一部、既存の民間バス路線を通るため、停留所を設けると競合してしまいます。現状、公共交通機関で本町から藤田医科大学病院に行くには、名鉄バス豊明団地線を利用する必要がありますが、東部に住む人は、一度白土方面に行く必要があります。全地域の人が利用しやすく、かつ、できる限り早く行くためには、この運営方法がよりよいと考えています。
26	デマンド型交通とは、どのようなものか。	デマンド型交通は、巡回バスのような定時定路線でなく、電話等で行き先を指定すると、近くを走る車両が利用者の近くの停留所等に迎えに来るようなシステム。

意見	
1	利用者が少なくても、利用している人は廃止されると困る。利用者数を上げる努力をしてほしい。
2	名鉄バスがバスターミナルを利用するのであれば、じゅんかい君を利用し、乗り換えて名鉄バスで行くことができる。そのとき、敬老パスを利用できるようにすると、新たに名鉄バスを利用する人も増えるのではないか。
3	今ある停留所は、乗車するときの停留所だが、降車所を設置してほしい。
4	じゅんかい君の利用者は年々増加しているが、それは、中学生以下や65歳以上の無料対象者の増加によると説明があった。しかし、具体的な数値が示されていないし、今のコースと再編後のコースを比較する資料が提示されていない。
5	新再編案の左上に藤田保健衛生大学病院とあるが、今は藤田医科大学病院であるため、資料が古い。

【3 その他の質問・意見】

	質問	回答
1	街灯を増やしてほしい。	本町では、電柱に街灯をつけており、安全に目的地に行くことができる道路・環境づくりに取り組んでいます。
2	春木台から白土方面に抜ける道は、渋滞するし、狭く暗く、通学路もあるため、道路を整備してほしい。	道路と公共交通、通学路の問題は切り離して考えることができないため、担当部局が連携を取っています。安全で利便性を向上したまちの実現に向けて取り組みたいと考えています。

意見	
1	ららぽーとは、失敗すると思う。今からでも、解体した方がよい。